

第116回 (平成31年2月) 情報処理技能検定試験(表計算) 準2級問題

<問題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

CO	社員名	等級	残業時間	査定
101	中岡 五郎	2	17	72
102	大石 和美	4	10	81
103	関 ありさ	3	19	67
104	小宮山 修	1	15	85
105	木村 由香	1	14	90
106	松川 純一	4	21	74
107	飯田 英明	2	18	91
108	島 マリン	3	11	69

<基本給テーブル>

等級	基本給
1	372,000
2	356,000
3	341,000
4	327,000

<積立金の計算式>

基本給	積立金
356,000以上	基本給×1.3%
それ以外	基本給×1.1%

<処理条件>

- <出力形式1>のような社員別給料一覧表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
- 基本給は<基本給テーブル>を表検索しなさい。
- 残業手当=基本給÷160×残業時間×1.25 (整数未満切り上げ)
勤勉手当=基本給×5.7%×査定÷100 (整数未満切り捨て)
- 積立金は<積立金の計算式>を参照し、求めなさい。
支給総額=基本給+残業手当+勤勉手当+積立金
- 残業時間が18以上または査定が85以上に“**”、それ以外に“*”の評価をしなさい。
- 合計を求めなさい。
- 勤勉手当の降順に並べ替えなさい。
- 社員別給料一覧表の基本給のセル証明をしなさい。
- <出力形式2>のような処理をしなさい。すべて¥表示とする。(平均は整数未満四捨五入の表示とする)
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- 社員別給料一覧表の支給総額の値を社員名別の横棒グラフにしなさい。
タイトルは“支給総額の比較”とし、凡例は“支給総額”とする。

<出力形式1>

社員別給料一覧表

CO	社員名	等級	基本給	残業時間	残業手当	査定	勤勉手当	積立金	支給総額	評価
(途中省略)										
――	合計	――				――				――

<出力形式2>

	残業手当	勤勉手当	支給総額
平均			
最大			
最小			